



ご自由にお持ちください

# みんなのみなと

「みんなのみなと」は皆さんにとって身近な病院になりたい、皆さんと職員が一つになってこの病院を作っていききたいという思いで命名しました。

## 巻頭特集

より少ない痛み、出血、入院日数で  
より速く社会復帰可能に。

## 手術支援ロボット

# 「ダ・ヴィンチ」の魅力を徹底解剖！

## 「かかりつけ医」をもちましょう

第4号

病院  
広報誌

より少ない痛み、出血、入院日数で  
より速く社会復帰可能に。

## 手術支援ロボット

# 「ダ・ヴィンチ」の

# 魅力を徹底解剖！

前立腺癌手術に対応



### 泌尿器科部長 土屋 ふとし

昭和40年生まれ。

横浜市立大学医学部卒業後、横浜市立大学附属病院、名古屋大学病院などを経て、

平成21年6月から横浜市立みなと赤十字病院泌尿器科 副部長、

平成24年4月から部長として勤務。

趣味はジョギングとビデオ鑑賞。

「ダ・ヴィンチ」はアメリカで開発された最新鋭の内視鏡手術支援ロボットです。

2012年4月に前立腺癌に対する前立腺全摘除術が保険適応となつて以来、本邦でも爆発的に導入が進んでおり、2013年4月には100台を超えています。

ここでロボット手術の特徴に関して簡単に説明します。実際の手術時は医師が少し離れた場所から遠隔操作して行います。ロボットを利用することにより、これまでの内視鏡手術と比較してはるかに精巧な手術が行えます。本体から延びる4本のアーム（ロボットの手）に内視鏡や電気メスなどの手術器具が取り付けられており、人間の手の動きを収縮して伝える機能、手振れ防止機能などが備わっています。

なんと、針穴に糸を通したり、五百円玉より小さな鶴を折り紙で折ったり、米粒に文字を書くこともできます。

アームの先には人間の手の可動域よりも幅広い柑子が接続され、小さな穴から体内へ挿入され手術を行います。手術箇所を10倍まで拡大できる3次元カメラで映し出された鮮明な立体画像を見ながら行いますので、人間の手では困難な細かい神経や血管に対する処置を行うことが可能です。

また、傷口が小さく、痛みも少ないことから、回復が早く術後早期に歩行、摂食が可能なため、早期の社会復帰が可能です。

前立腺癌に対する前立腺全摘術では従来の術式と比較して癌の根治性に優れ、出血が少なく、術後の尿失禁、



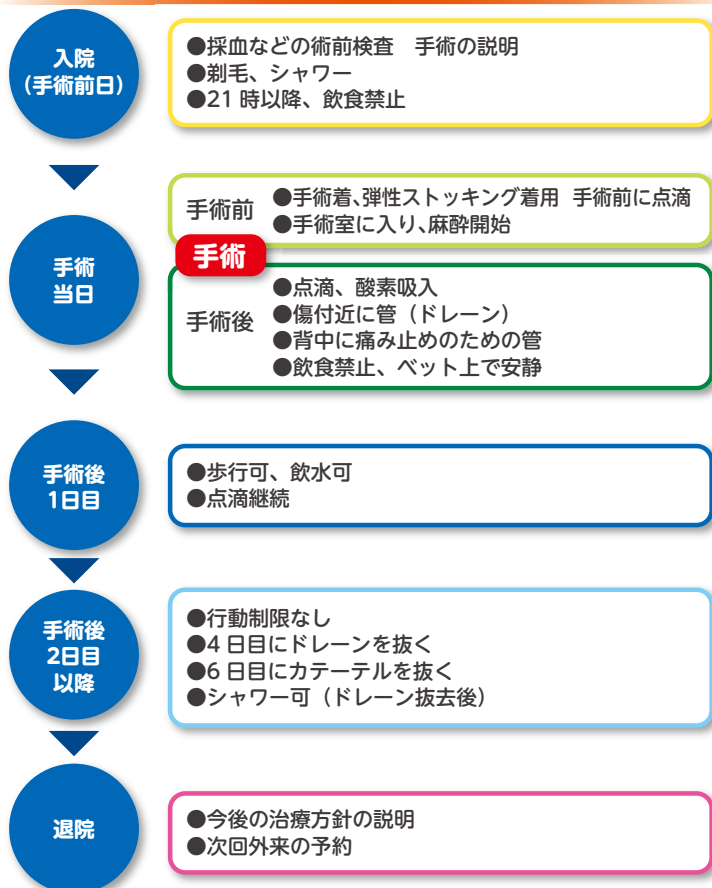


医師が4本のアームを遠隔操作して手術をします。



土屋部長(前列中央)を囲んで村上副部长(後列中央)と皆川臨床工学課長(後列左)と、手術室看護師。「私たちにおまかせ下さい！」

### ～入院から退院まで～



勃起などの回復が早いことが特徴です。米国ではすでに前立腺癌の90%、腎部分切除、膀胱全摘除術の多くがロボット手術で行われており、日本でも近い将来、同じ状況になると予想されています。また、今後は婦人科、腹部外科、呼吸器外科、心臓外科領域などへの応用が期待されています。

ロボット手術が2014年2月下旬から開始されるまで、当院ロボットチームは必死にトレーニングに取り組みました。導入により、地域の患者さんにより質の高い医療を提供可能になると信じて頑張ります。

※泌尿器科 前立腺全摘出術の場合  
入院期間は10日から2週間ほどです。術後の患者さまの状態により前後いたします。

# 管理栄養士オススメレシピ!

寒い季節にぽっかぽか!

## お手軽豆乳グラタン



具を里芋やブロッコリー、ナスなどに替えても美味しいですよ♪

### 材料 (グラタン皿2皿分)

シーフードミックス…100g	豆乳…360ml
<b>A</b> 玉ねぎ…中 1/2個 (80g)	塩…2つまみ強(0.5g)
エリンギ…1本 (40g)	こしょう…適量
植物油…大さじ 1/2	<b>B</b> チキンコンソメ…小さじ1弱(5g)
塩…2つまみ (0.4g)	味噌…小さじ1
こしょう…適量	マカロニ (乾)…30g
薄力粉…20g	ミックスチーズ…40g
	パン粉…10g
	パセリ…適量

### 栄養表示 (1皿当たり)

エネルギー	364kcal
たんぱく質	25.1g
脂質	13.6g
炭水化物	34.1g
塩分	2.5g

バター不使用のため、一般的なグラタンより約150kcalエネルギーが少なく、ヘルシーですよ♪

表紙の写真は当院の管理栄養士の手塚さおりさん(右)と鑑廣(かぎひろ)菜実さん(左)。このレシピは手塚さんが考案しました★



### 作り方

〈下ごしらえ〉

玉ねぎは5mm幅のスライス、エリンギは短冊切りにする。

マカロニをゆでてざるにあける。

※オーブンを使用する場合は200℃に温めておく。

- ①Aを植物油でじっくり炒め、塩とこしょうと薄力粉を加えてひとまぜする。
- ②Bを加えてとろみがつくまで煮込む。
- ③お皿に盛り、ミックスチーズとパン粉をかけてオーブントースターでチーズに焦げ目が付くまで焼く。  
パセリをお好みで添えて、できあがり☆

## I N F O R M A T I O N

### アレルギーセンター講演会のお知らせ

- 1月
  - 第5回 関節リウマチ教室
    - ◆日時:1月28日水曜日 15:00~16:00
    - ◆内容:①関節リウマチのリハビリテーション  
②質疑応答
    - ◆講師:リハビリテーション科 小泉理学療法士
- 2月
  - 第3回 小児喘息・アレルギー教室
    - ◆日時:2月5日木曜日 15:00~16:00
    - ◆内容:①乳幼児のアトピー性皮膚炎  
②質疑応答
    - ◆講師:小児科医師 安藤枝里子
- 3月
  - 第3回 成人喘息教室
    - ◆日時:2月17日火曜日 15:00~16:00
    - ◆内容:①喘息の治療を続ける理由について  
②質疑応答
    - ◆講師:喘息アレルギー内科部長 遠藤順治

- ◆会場:当院3階大会議室
- ◆問い合わせ先:当院アレルギーセンター  
045-628-6381

### 糖尿病講習会のお知らせ

- 2月から3月のスケジュール
  - 2月20日(金)
    - 14:00~ 「STOP 腎臓病~糖尿病から腎臓を守るために~」(池田医師)
    - 15:00~ 「身体の状態に合わせて楽しく運動を~運動療法の実践②~」(理学療法士)
    - 15:30~ 「どう変わる?合併症の食事(糖尿病性腎症)」
  - 3月20日(金)
    - 14:00~ 「糖尿病は脳にも影響する?~認知症を防ぐには~」(太田医師)
    - 15:00~ 「楽しもう!糖尿病ライフ!!~充実した日常生活の過ごし方~」(看護師)
    - 15:30~ 「これであなたも糖尿病食マスター(自己評価方法)」

- ◆会場:当院3階大会議室
- ◆日時:毎月第3金曜日 14:00~16:00
- ◆講師:医師・看護師・管理栄養士 理学療法士・臨床検査技師
- ◆問い合わせ先:当院外来業務課 045-628-6330  
または栄養課 045-628-6730

当院通院中の患者様はもちろん、近隣の医療機関に通院中の方、ご家族の方。これまで糖尿病と関わりはないけれど勉強してみたい方など、どなたでもご参加いただけます。

参加費や事前予約は不要です! 当日、会場に直接お越しください。



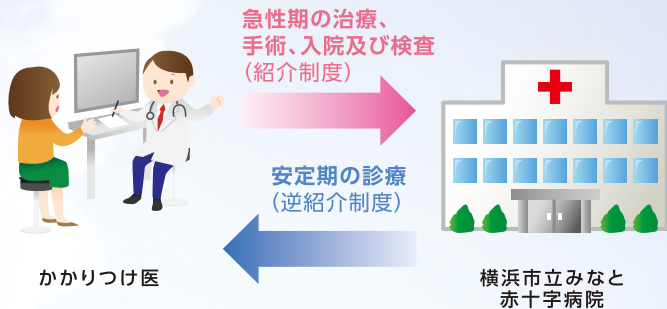
# 「かかりつけ医」を 持ちましよう

当院は、地域の診療所の医師であるかかりつけ医と連携して、診察・治療を行っています。

急性期（＊）の患者さんに対する治療は当院が行い、症状が安定した際にはかかりつけ医が診察を行います。病院とかかりつけ医の役割分担についてご理解いただくとともに、日頃から健康のことを相談できるかかりつけ医を持つようにしましょう。

なお、初めて当院に来られる患者さんには、かかりつけ医からの紹介状をお持ちになって受診されることをお願いしています。

（＊）急性期…症状が急激に悪くなり、すぐに治療を行う必要がある状態のこと。



## かかりつけ医を持つメリット

- 心配なことを気軽に相談できます。
- 病院に比べて待ち時間が短いです。
- 必要に応じて専門医を紹介してもらえます。

## 紹介状を持参するメリット

- 紹介状をお持ちの場合、初診の予約ができます。
- 初診時の特定療養費 (3,240円) が不要になります。

## 元町たかつか内科クリニック 内科、循環器科、消化器科、呼吸器科



### 高塚 洋二 先生

- ① 内科全般に対応できます。また鼻から入れる内視鏡検査も実施しています。
- ② 「病気の前に人ありき」病気を診るのはもちろんのこと、人を診ることがとても大切だと考えています。
- ③ 50歳を過ぎたら、ご自分をよく観察したわってください。
- ④ 剣道6段、居合4段です。

TEL 650-6570

## よこはま元町クリニック 整形外科、形成外科



### 中山 学 先生

- ① 小さな怪我から大きな怪我まで何でも診ます。美容皮膚科も行っています。
- ② 患者さんがどんなことに悩んでいるか、患者さんのニーズを見極めて診察を行います。
- ③ どんな小さなことでも構いません、心配なことがあったら遠慮せずにお越しください。
- ④ 犬の世話、古い車に乗ること、スキー

TEL 228-1141

## 元町中華街歯科クリニック 一般歯科、矯正歯科、小児歯科、口腔外科

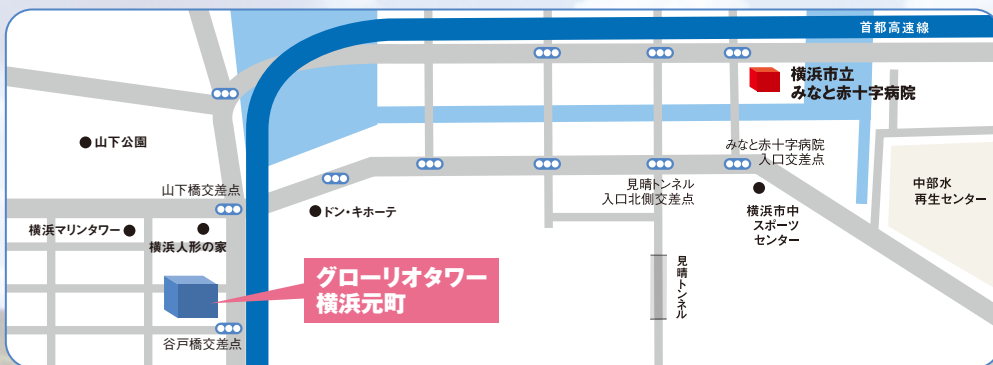


### 伊勢海 信宏 先生

- ① 1人1人それぞれ事情が異なるので思っていることは全部話して一緒に治療に向かっていきます。何よりも「予防」を重視しています。
- ② 歯の治療は何をやっているのか分かりにくいとも思いますが、患者さんとコミュニケーションをとりながら治療を行っています。
- ③ 歯科恐怖症の方、是非一度当院にお越しください。
- ④ アウトドア、キャンプ、サイクリング、登山など体を動かすことが好きです。

TEL 663-6480

今回は、グロリーオタワー横浜元町2階にある（中区山下町37-8）  
「クリニックモールネームス横浜元町内の登録医」  
をご紹介します！（＊）当院と連携協力関係にある医療機関



## 横浜雙葉高校生徒が『みなとER-横浜JATECコース』を見学

当院では毎年、外傷診療の講習会JATEC(ジェイエテック)コースを、横浜山手にある横浜雙葉中学高等学校の校舎をお借りして開催しており、今年は11月15日～16日に行われました。日本外傷診療研究機構による外傷診療理論の講義と実習を学ぶ講習会です。

受講生およびインストラクターとして全国から、医師が多数集まります。カリキュラムごとに10の教室で行われ、コンピュータ制御の精密なシミュレーション人形を使った実習などで救命救急での技術の向上を図ります。

この講習会に、医療系大学への進学を志望する雙葉高校生徒延べ29人が見学者として参加しました。生徒たちは、各教室で当院の救急部医師から説明を受け、実際にシミュレーターの体験をさせてもらい、救急の現場を間近に感じることができました。

「今回お会いしたお医者さん方のようになりたいと思います」「ますます医療にたずさわることへの興味が深まりました」「医師になった後もずっと勉強されていて、私もまず医師になれるようこれからも勉強を頑張っていきたいとあらためて思いました」と感想文を寄せてくれた生徒もおり、貴重な体験になったようです。

いつの日か当院で医師として患者さんの救命に力をつくす日がくるかもしれません。



教室が救急処置室に



次々と質問が!



生徒のみなさんと記念撮影

### 編集後記

2013年度夏号以来、久しく発行していませんでしたが、今回、約1年ぶりで発行することができました。楽しみにお待ちいただいていた方には申し訳ございませんでした。当院では今年度から広報委員会も発足し、「広報誌 みんなのみなとの編集」「病院ホームページの更新」「病院紹介冊子の新規発行」など、広報活動の充実を図っております。

いざ、広報といっても「何をどうすればよいか」わからず悪戦苦闘しております。私たち職員でも初めて知ることが多く、改めて「みなと日赤」のことを勉強しております。

当院は来年10周年を迎えます。ますます地域の皆様に身近に感じていただけるよう「みんなのみなと」がその一助となれば幸いです。